

しょうをつんでだいとなす

積小為大



豊川市立東部小学校
校長室だより
令和2年3月号

新型コロナウイルス感染拡大防止 臨時休業にご協力をお願いします

2月27日(木)の夜、東部小学校ではPTAの新旧役員引継会が始まる直前のことでした。「安倍総理が全国全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、来週3月2日から春休みまで臨時休業を行うよう要請した」という衝撃的なニュースが入ってきました。あまりに突然のことで、本当に来週から休業するのか、明日一日で対応が可能なのか、どのような手順で何を準備すべきか等、混乱したのは事実です。

当然、県も市もその時点で初めて聞いた要請で、学校に何ら公式な依頼も指示も情報もありません。明日、「本日28日が修了日です」と言われた場合を想定して検討・準備を進めました。

県庁、市役所、教育委員会は徹夜の協議・調整・対応であったろうと思います。28日の朝、始業と同時に市教委から電話で一報があり、その後文書で正式に臨時休業要請を受けた本市の対応についての通知が届きました。

そこから、先生方に集まっていたき、豊川市も臨時休業となることが正式に決まった事、本日が今年度最後の日となることを伝え、用具の持ち帰り、休業中の生活や学習の指示、必要なプリント類の配付、教室の掲示物や私物の片付け、通知表の渡し方や始業式の連絡、学級のお別れ等、今日中にやることをお願いしました。

今日で学級のお友達とも担任の先生ともお別れになることを聞いて、驚いて泣く子もいれば、状況を捉えられずにいる子もいました。6日に予定していた「6年生を送る会」もできなくなり、ペア学年でお世話になった1年生は、体育館で卒業式の歌の練習をしていた6年生のところへ行き、お別れをしました。

泣いている6年生を見て、1年生の子たちもようやく今日でお別れだと気づいたようで、泣きじゃくっていました。

ほとんどの教育課程は済んでいましたが、やり

残しがあるものについては、新年度に行いますので、教科書は捨てずにとっておいてください。

3月に予定していた、学年学級のまとめや、お別れのイベントもできずに終えざるを得なかったこと、子供たちは残念だったと思います。

休業中の家庭学習や新年度の予定等につきましては、学年・学校からのメール配信や、ホームページでお知らせしてまいります。

私自身、ウイルスそのもの以上に、今後どうなっていくのか先が見えないことに不安があります。通常の学校生活に戻り、子供たちの歓声が校内に響く日が早く訪れることを心から待ち望んでいます。

6年生のみなさん ご卒業おめでとうございます



今、これを執筆しているのが13日です。現在の予定では19日(木)に第57回卒業証書授与式を実施するつもりで準備を進めています。

感染拡大防止のために、式はご来賓と在校生の参加を中止し、卒業生と保護者、教職員で、出来る限りの対策を講じ、内容も短縮して実施いたします。

「卒業式だけは中止にしたくない。卒業証書は一人一人に渡したい」と願っています。今後、身近な児童生徒から感染者が出るなど、状況の変化で予定変更ということがないことを祈っています。児童や保護者のみなさまには、今まで以上に手洗いや咳エチケット、感染の危険のある場所への出入り自粛など、各自でできる対応をよろしくお願いいたします。

19日に卒業生に「おめでとう」と言えることを、心より願っています。

学校ホームページもご覧ください

保護者の皆さまにはメールにてお伝えしておりますが、本校ホームページでも情報を発信してまいります。学校評価につきましてもHP上で概要をお知らせしてまいりますのでご覧ください。

文責(校長 金澤哲哉)